

リニア中央新幹線計画についてのアンケートのお願い

飯田市議会議員候補

様

飯田リニアを考える会

いよいよ桜の季節となりました。飯田市議会立候補予定者の皆様には、住民生活の向上に貢献されようとする熱意に敬意を表します。

さて、JR東海が進めているリニア中央新幹線計画が、いよいよ工事が本格的に始まろうとしています。

とりわけ飯田市では、長野県駅の周辺整備計画の概要が示され、パブリックコメントを求める段階となっています。また、トンネル排出土の搬入予定地についても今後取り沙汰されて行くでしょう。リニア計画に際しては、住民生活の保障を何よりも優先して考えて行くことが自治体の役割だと思います。

飯田リニアを考える会は、リニアは地域と住民に重大な課題を投げかけていると考えます。そこで、今回立候補をされる皆様にリニアについてどのようなお考えをお持ちかおたずねしたいと思います。

急なお願いで恐縮ですが、以下のアンケートにつきまして、回答用紙に記入の上、FAXまたは郵送で4月10日(火)までに、ご返答下さるようお願いいたします。なお、結果については、本会ホームページと「飯田リニア通信」で公開する予定です。ご協力お願い申し上げます。

平成 29 年 4 月 3 日

※アンケート・質問票

1. リニア新幹線は飯田市民にとって、メリットとデメリットのどちらが大きいとお考えですか？下記より一つ選び○印をつけてください。

ア. メリットの方が大きい イ. デメリットの方が大きい ウ. わからない

2. リニア開業による地域の産業経済への影響は？下記より一つ選び○印をつけてください。

ア. プラスの効果が生じる イ. マイナスの効果が生じる
ウ. 影響はない、あるいは、変化は起こらない エ. わからない

3. 飯田線の元善光寺・伊那上郷間に、リニア長野県駅への乗り換えのための新駅設置についてのお考えは？下記より一つ選び○印をつけてください。

ア. 賛成 イ. 反対 ウ. わからない

4. リニア本体用地、リニア長野県駅周辺整備、アクセス道路整備に関連する移転対象者に対する、飯田市やJR東海の対応についてどうお考えですか？下記より一つ選び○印をつけてください。

・JR東海について

ア. 丁寧な説明や対応をしている イ. 対応は不十分 ウ. わからない

・飯田市について

ア. 丁寧な説明や対応をしている イ. 対応は不十分 ウ. わからない

5. リニアの路線、関連施設、長野県駅などの用地は、現在、住民が生活を営んでいる住宅密地や優良農地です。また農村原風景継承地域というべき優れた景観地域も含まれます。これらの地域がリニア建設によって大きく変化すること、あるいはなくなってしまうことについてどのようにお考えですか？下記より一つ選び○印をつけてください。

ア. リニアでもっとよくなるのだから多少の犠牲はしかたない
イ. 現在の生活環境、景観、優良農地を最大限に尊重すべきと考える
ウ. わからない

6. トンネル発生土の置き場として、飯田市内では下久堅、竜江地区などの名前があがっています。いずれも発生土を谷に盛土することになりますが、下流域では災害を懸念する住民も少なくありません。谷に発生土を置くことについてどうお考えですか？下記より一つ選び○印をつけてください。

ア. 賛成 イ. 反対 ウ. わからない

7. 飯田市内におけるトンネル発生土の運搬による市民の生活環境へ影響は？下記より選び○印をつけてください(複数選択可)。

ア. 交通渋滞 イ. 騒音、振動の被害 ウ. 粉じんの被害
エ. 交通事故の懸念 オ. 道路の損傷 カ. わからない

8. 元日本開発銀行調査部長の橋山禮治郎氏はリニア計画は失敗するプロジェクトと指摘しています。あるいは、日本でも特に地質の複雑な南アルプスを貫通するトンネルの危険性の指摘。技術面では超電導磁石に必須のヘリウム枯渇の懸念など、開業にあたり困難な要素が多々あるようです。リニアは2027年までに名古屋開業ができるとお考えですか？下記より一つ選び○印をつけてください。

ア. 2027年までに名古屋開業できる
イ. 工事計画計は遅れるが名古屋開業できる
ウ. 計画は途中で頓挫する
エ. わからない

9. リニアの誘致運動は市民のすべてが納得できる形で進められてきたとお考えですか？下記より一つ選び○印をつけてください。

ア. はい イ. いいえ ウ. わからない

10. リニア計画の今後についてどのようにお考えですか、下記より一つ選び○印をつけてください。

- ア. 賛成、あるいは、このまま工事を継続すべき
- イ. 中止すべき、あるいは、一旦工事を停止して国民的に再検討すべき
- ウ. わからない

11. 国土交通省の行ったリニア計画の工事認可に対し、認可取り消しを求める行政訴訟が東京地裁で行われています。この訴訟をご存知ですか。

- ア. 争点などよく知っている
- イ. 訴訟があることは知っている
- ウ. 知らない

12. JR社長が「リニアはペイしない」と話し、当初自社費用で進めようとした計画に財政投融资が投入されるなど、リニア計画推進にいろいろと問題が含まれていると思いますが、上記アンケート以外で、リニア計画についてのお考えを自由にお書き下さい。

ご協力ありがとうございました。